

これでいいの？ 法廷内の手錠・腰縄 ～海外事例から考える～

日時

2024 年 9 月 9 日（月）
18：00 ～ 20：00（開場 17：30）

場所

京都弁護士会地階大ホール
オンライン（Zoom）

定員

会場 100 名 オンライン 1000 名

- ▶ 会場参加（添付 QR コード）
 - ▶ web（Zoom）参加（添付 QR コード）
- 詳しいお申込み方法は裏面をご覧ください。

参加費無料・事前申込制

内容

- ① 日本の裁判所の運用実態と問題点（実行委員）
- ② 基調講演 国際人権法から評価する刑事被告人の手錠・腰縄問題<里見 佳香 准教授（新潟青陵大学）>
- ③ 海外調査報告（実行委員）
ドイツ、ベルギー、EU、イングランド、アイルランド、オーストラリア、韓国（予定）

現在、勾留されている被疑者・被告人は、原則として、手錠・腰縄を施された姿で刑事法廷に入廷し、退廷します。この姿はまるで罪人のように見えてしまい、極めて問題です。

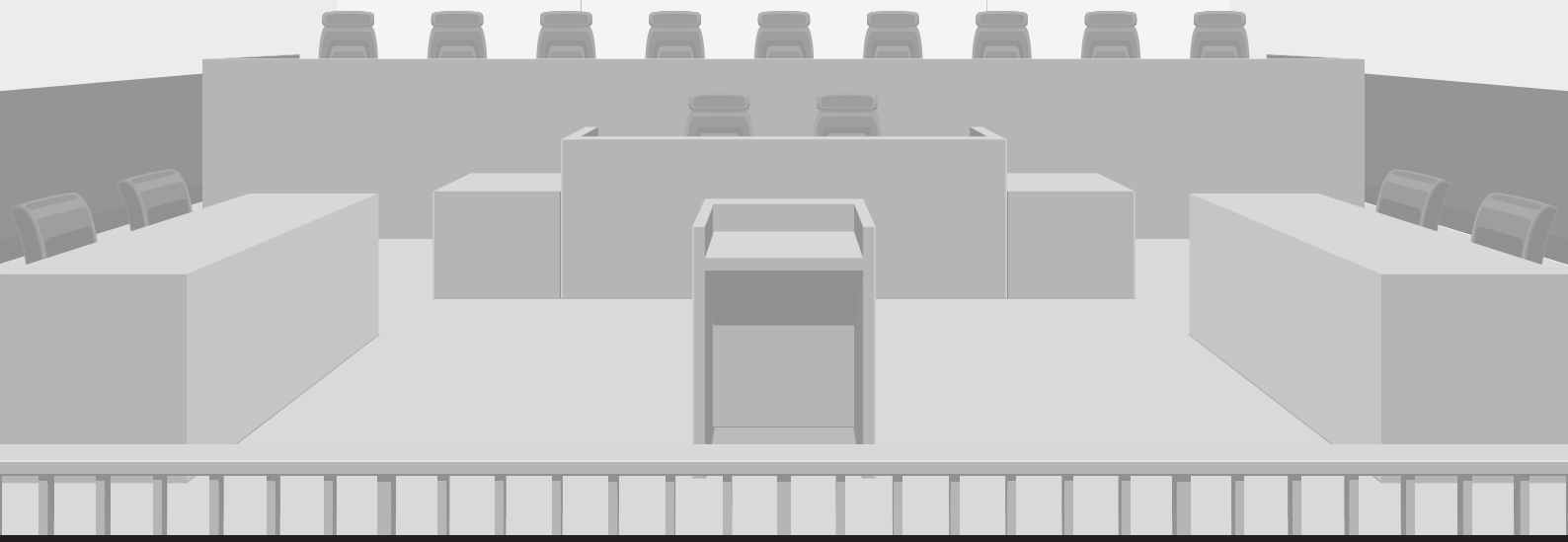
今年 10 月 3 日、日弁連人権擁護大会においてシンポジウム「これでいいの？法廷内の手錠・腰縄～憲法・国際人権法から考える～」が行われます。それに先立ち、プレシンポジウムを開催します。

海外では被疑者・被告人はどのようにして法廷に現れるのでしょうか？海外調査を行った弁護士・研究者からの報告を行います。国際人権基準や他国の状況と比較して、日本の手錠・腰縄問題について考えたいと思います。

これでいいの？ 法廷内の手錠・腰縄

～海外事例から考える～

参加無料 事前予約制



2024 9.9月 18:00～20:00(開場17:30) 会場／京都弁護士会地階大ホール
オンライン(Zoom)

申込方法

オンラインでのご参加の場合

オンライン定員:1000名



下記 URL または右記 QR コードよりお申込みください。
https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_2wfpAp40TruiQwDwrUPKfQ
申込が完了しましたら、登録完了のメールが届きます。
当日は、メールに記載されているリンク先からご参加ください。

【注意事項】

- ・Zoom の操作方法などは、Zoom 公式サイトをご確認ください。
<https://zoom.us/>
- ・Zoom で参加するための通信機器や通信回線等の利用環境はご自身でご準備ください。
- ・録画・録音は禁止とさせていただきます。
- ・インターネットを通じた配信の不具合については主催者は責任を負わず、サポート対応 等も行いかねますので予めご了承ください。
- ・オンライン定員（1000 名）を超える場合、登録ができません。予めご了承ください。
- ・いただいた個人情報は、本イベントの参加者確認以外の目的には使用いたしません。

— 手話通訳・文字通訳 —

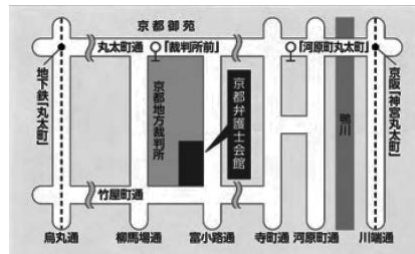
ご利用を希望される場合は、8月19日(月)までに
下記お問い合わせ先までご連絡ください。

会場でのご参加の場合

会場定員:100名



下記 URL または右記 QR コードよりお申込みください。
<https://form.qoooker.jp/Q/auto/ja/tejousymposium/answer/>
※会場の定員を超え、申込を受け付けることができない場合
のみ、個別にご連絡を差し上げます。



京都弁護士会館

〒604-0971 京都市中京区富小路通丸太町下ル

【アクセス】

地下鉄「丸太町駅」から徒歩 7 分
京阪「神宮丸太町駅」から徒歩 12 分
バス停「裁判所前」から徒歩 1 分
バス停「河原町丸太町」から徒歩 8 分

お問い合わせ先

大阪弁護士会司法課(法廷内手錠腰縄に関するプロジェクトチーム担当事務局)

TEL:06-6364-1681 ※平日午前9時～午後5時(正午～午後0時45分を除く)

Mail: Jimu-shihou@osakaben.or.jp